

■ オンライン請求管理システムの AWS 移行リプレイス（2024 年 5 月 ～参画中）

自主学習で得た AWS の基礎知識を活かし、実務経験を積むために参画。

【担当業務】

- ◆ IaC ツール（ベンダ独自）を利用した構築自動化チームにて基本設計書作成（2024 年 5 月～6 月）
構成：CodeCommit → CodePipeline → CodeBuild → 自動化実行インスタンス → プロビジョニング
- ◆ ネットワーク担当として、外部拠点と AWS 間の接続を担当（2024 年 7 月～）
 - ・ 閉域接続構成（NTT Communications UniversalOne-FIC-AWS）における設計書作成
 - ・ 顧客要件に基づく基本設計書の作成
 - ・ 顧客折衝（説明・調整資料の作成含む）
※実際の構築作業はベンダ依頼
 - ・ インターネット WAF サービス（NTT Comware）、Proxy サービスの導入調整
 - ・ WAF 導入前の事前検証計画立案および実施
 - ・ オンプレミス-AWS 間の Direct Connect（パートナー接続）に関する構成設計・構築、顧客調整
- ◆ 検証環境用 AWS リソースの構築（2024 年 11 月～）
 - ・ 対象サービス：VPC、Route53、ACM、ALB、CloudFront、S3、RDS

【所管】

- ・ 閉域接続+Direct Connect の導入経験を積めたのは大きな成果。
- ・ WAF や Proxy などのインターネットサービス導入経験も貴重。
- ・ インターネットサービス（WAF、Proxy）の導入経験が積めた（Good）
- ・ IAM（ポリシー、ロール、スウィッチロール）の基本的な設計について実践的に理解できた。
- ・ ネットワークと親和性の高い AWS サービス（Route53、CloudFront、ALB）は比較的理解しやすかったが、Code シリーズは学習に苦労した（Git やコンテナに関する基礎知識の必要性を実感）
- ・ 一定以上の規模では手動構築が非効率であり、IaC ツールの有用性を痛感
（今回使用した独自 IaC ツールは使い勝手が悪く、Terraform の方が現場の評価は高かった。）